

教育指導課便り

御礼

平成22年6月1日発行

第2号

函館市教育委員会学校教育部教育指導課発行

教育指導課長 木村 雅彦

4月19日を皮切りに、市内の幼稚園、小・中学校の経営訪問にお邪魔しました。どの学校においても、昨年度の課題を改善するために、着実な歩みが進められていることを実感しました。特に

- 教務や生徒指導、研究の担当の先生が「校長先生の経営方針を受けて～」というように『学校としての重点的な取組』を意識し、組織的な取組を進めていること。
- 学習指導要領の全面実施に向けて、緻密な取組を進めていること。
- 校内研究では「一人一授業」を公開するなど、「わかる授業」で『確かな学びの実現』に迫っていること。
- 生徒指導上の課題が懸念される学校では、全ての先生方が共通理解・共通行動を徹底していること。

が印象的でした。お忙しい中、対応いただきまして、ありがとうございました。今月は、小・中学校教育課程研究協議会などの事業でお世話になります。

情報提供



○ いじめ問題への取組について

先日、道教委の行った調査の結果として、いじめ問題に対する保護者の意識と学校の取組にズレがあるという趣旨の報道がありました。

各学校では、教育相談やアンケート、生徒指導に関する情報交換など、きめ細かな取組を進めていただいておりますが、保護者や地域住民に対して、学校の方針や対応を説明していくことが求められている状況にありますので、よろしく願いいたします。

○ 校種間の連携について

経営訪問でも、様々な工夫について、教えていただきました。

- ・ 幼小の連携：生活科における交流活動の推進や、幼稚園の先生と小学校の先生が相互に保育や授業を参観する取組など
 - ・ 小中の連携：生徒指導に関する情報交換、外国語活動を活用した相互交流など
- 校種間の情報交換が自校の教育活動を見直す機会になったり、保護者や子どもたちが安心して進学するための情報になることが期待されます。

◎ お薦めのHP

- 「特別支援学級担任のハンドブック」（改訂版）(H22.3特別支援教育センター)
<http://www.tokucen.hokkaido-c.ed.jp/O6siryu/index.html>
- 文科省HP「指導要録の改善等」通知
http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/nc/1292898.htm



※ 運動会、体育祭も約半数が終了しました。行事の前後は、一般事故（練習中の事故を含む）や交通事故が懸念される時期です。具体的な指導をお願いいたします。